



教祖140年祭

教区・支部  
情報ネット→



# 滋 賀

## 12月号

天理教滋賀教務支庁

〒520-0807

大津市松本 2丁目12番20号

TEL077-532-8054 (FAX 8047)

PCメールアドレス

sigakyouku@leto.eonet.ne.jp

### 論達第四号を拝読して

教区相談役 宇野 義明



教祖百四十年祭まで、残り一年と二ヶ月。皆様方には夫々の持ち場立ち場で、さらなる実動に拍車をかけてお勇みのことと存じます。

この度の年祭を迎えるに際し、ご発布いただいた「論達第四号」を幾度となく拝読させていただくうちに、ハタと気になったことがあります。それは、引用されている明治二十二年十一月七日の「おさしづ」であります。

ひながたの道を通らねばひながた要らん。(略)ひながたの道より道が無いで。

この中の「(略)」というところがど

うなのか、頗る<sup>すなわ</sup>気になったのであります。そこで早速、この箇所<sup>箇所</sup>の全文に目を通しましたところ、大変衝撃を受けました。それは刻限御話であり、その長いお話の中で、大切な「をや」の思

いを二つお述べ下されてあったのです。一つは、

・・・ひながたの道を通れんという  
ような事ではどうもならん。あちら  
へ廻り、日々の処、三十日と言え、  
五十日向こうの守護をして居る事を  
知らん。これ分らんような事では  
どうもならん。・・・

二つ目は、

・・・まあ五十年三十年も通れと言  
えばいこまい。・・・まあ十年の中  
の三つや。・・・僅か千日の道を通  
れと言うのや。千日の道が難しのや。  
ひながたの道より道が無いで。

かくて、この「(略)」という文字の

お陰で、私は真柱様の親心に気付かせて  
いただくことが出来ました。一つ目  
からは、日頃から賜っている御守護は、  
全で一先廻り、二先廻りの御守護であ

ることに気付こう。(「をや」は一先、  
二先でたすけて廻っている。)また今  
の旬にあつて「動く」とは、即ち教理  
を掘り下げ、深みのある立体的な信仰  
態度に仕上げることに気付こう。

二つ目からは、仕切り根性で三年三ヶ月を通ろう。「をや」はしつかりと受け取ってください。十月二十六日から三年三ヶ月後の一月二十六日までのこの期間は、丁度、母親の胎内で胎児が直接親から栄養を貰える旬と思案すると、年祭活動の今、この旬は「成人させて貰える旬」、即ち動けば「をや」が働いてくださる旬である、と気付かせていただくことができました。

また真柱様は、教祖の御逸話をもつて、ひながたについて、「どんな境遇にあつても、常に御守護を体感し、明るく勇んで周りの人々と喜びを分かち合つてお通りくださり、私たちにお示しください」と、端的にお話しくださっております。

年祭活動三年目は、既に動き始めて  
おります。今一度勇み心を奮い起こし、  
年祭当日に向けて、共々に楽しく嬉し  
く歩もうではありませんか。

本部よりの連絡

▽西2駐車場封鎖延長とJRバスのご案内

西2駐車場改修工事の工期延長に伴い、利用停止の期間を2月末まで延長することになりました。封鎖中は北3・4・5駐車場のほか、新たに開場した西3駐車場(10月開設・工事期間中常時開放)をご利用ください。引き続きご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

これまで、JR高速バスの天理教割引乗車券は日本旅行奈良支店で取り扱っておりましたが、12月1日より天理教輸送部(天理駅前)で取り扱うようになりました。詳細につきましては、輸送部にお尋ねください。



▽「ようぼく一斉活動日」教区担当者連絡会  
・松村委員長のお話より(抜粋)

・・・連絡会の主旨は、あと残り2回、4回目が5月31日6月1日5回目が11月1日2日と、年祭活動3年目の、いよいよ押し迫ってくる大切な時間に開催することになります。そこへ向けての確認を、改めてさせていただきたいというところであります。実際は、5回を通して全体の流れをお伝えしておりますので、会場によっては残り2回の内容も決まっている所も多いと思います。しかしながら、回を重ねておりますので、慣れていただいたという一方で、惰性とまでは申しませんが、慣れに任せておさなりになってしまいうことが無いように、最後の一年、より力を入れてそれに相応しい内容にするために、もう一



□輸送部

度見直して取り組みをしていただきたい、というお願いをさせていただきたいと思えます。

・・・すでに順調に進めてくださっていると思えますが、より良い工夫をする余地がないか、ということをもう一度見直していただきたいと思えます。一斉活動日の趣旨は、「同じ地域に住むようぼくが互いに励まし合い勇ませ合って、それぞれの年祭活動の実践につながる」ということであります。半年に一度顔を合わせて、年祭活動の事を確認することで、年祭への気持ちを沸き立たせて、その思いを持続していくということ。それと共に、具体的な実践に踏み出すきっかけを作るといったことが一番の目標であります。また加えて申しますと、教会を会場としておりますから、それを通して地域で神様に繋がっていく、ということになればありがたい。それともう一点は、ひのきしんデーまたにいがけデーこれも全教一斉の活動日でありますから、そういうことも連携して繋がりが合って、地域での実践につながっていくようなになれば、ということでもあります。

・・・今まで3回行ってまいりました。これによって、教会から離れていたようぼくが参加して、その後教会に来られた。参加した会場で知り合った方が、教会から離れていることを聞いて、自分の教会に誘っておつとめの練習を一緒にするということがあって、当該の会長がその成人に感動された。こうした直接の成果も耳にいたします。それと共に、直接の成果以上に、個人的な、また教会としての年祭活動の意欲の向上のための、何と言いますかボディーブローみたいな、縁の下の力を発揮するものであると思えますので、どうか、そういうこともご承知おきいただいて、ご尽力を賜りたいと存じます。

※お話では年祭活動3年目の勤め方、ようぼく一斉活動日の①開催趣旨、②教会を拠点とする意味、③おつとめを勤める意味合い、④自主プログラムを行う意味と注意点など、現時点で確認される問題点など、順次丁寧に分かりやすくお話しただきさせていただきます。実行委員の皆様には共有していただきたい内容ですので、ぜひ全文お読みくださいますようお願いいたします。



スケジュール



配布資料



お話全文

**教区よりの連絡**

**▽立教187年(第59回) 献米回参 及び「親里の集い」報告と御礼**

11月26日に実施いたしました、滋賀教区の献米につきましては、管内の皆様の真実でお寄せいただいた新米を、おそばにお供えさせていただきますました。下表にて献米数量を報告させていただきます。また約20名の方が搬入作業に駆けつけてくださいました。ありがとうございます。尚、ご本部より御供米を下付いただいております。教会2包、布教所1包の割り当てでお配りください。

また、五講堂で開催された「親里の集い」では、天理大学ラグビー部小松節夫監督を迎えて講演会を実施しました。小松監督は、三部リーグに低迷していた同部を、一部リーグで全国優勝するまでの歩みを赤裸々に語りながら、人を育てることの大切さ、その難しさと喜びをお話してくださいました。(10ページにフォトニュースあり)

支部名	献米量 (kg / 俵)	お供え (円)
大 津	585 / 9.8	65,000
江 西	1830 / 30.5	14,000
江 南	990 / 16.5	
江南北	1315 / 21.9	10,000
江 東	1150 / 19.2	10,000
江東南	830 / 13.8	20,000
湖 北	1034 / 17.2	10,000
西 湖	1040 / 17.3	
合計	8744 /145.7	129,000
昨年	9550 /159.2	63,000

支部名	教会長	布教所長	ようぼく	少年会員	その他	合計
大 津	3	2	13			18
江 西	9	2	20			31
江 南	11	2	39		1	53
江南北	11	7	40			58
江 東	7	5	18			30
江東南	5	1	7	1	1	15
湖 北	3	1	4			8
西 湖	4		9			13
計	53	20	150	1	2	226

**▽第3回「ようぼく一斉活動日」について**

ご報告いただいた参加者の集計は8ページに掲載しております。  
 ・「教区・支部情報ねっと」への開催報告と御礼について  
 第3回の開催報告と御礼を掲載してください。

・配布物残りの回収について(再掲)  
 会場へ配布した拝読用の「諭達」、予備の「参加カード」、アンケート用紙、クリアファイルとボールペン等の残りは、12月2日(本日)

までに教区へお届けください。

**▽第4回「ようぼく一斉活動日」について**

・計画書について(再掲)  
 第4回「ようぼく一斉活動日」の計画書を作成し、来年2月2日までに教区へ提出してください。PDF版やエクセル版は、ようぼく一斉活動日担当者ページからダウンロードできます。ご活用ください。

**▽次期の支部役職名簿提出のお願い**

3月末日をもって支部役職の任期満了となります。来年4月からの次期の新しい支部役職名簿の提出をお願いいたします。専用のUSBメモリをお配りしますので、新しい名簿表を作成して、ご提出ください。教区提出締め切りは来年2月2日です。

**▽立教188年度年間活動計画書提出のお願い**

各部、各会に来年年度の活動計画書をお配りいたします。教区提出締め切りは来年2月2日です。

**▽災害復興支援募金について(再掲)**

滋賀教区では、能登半島豪雨をはじめとする災害復興支援のため「天理災害救援ひのきしん隊基金」への心寄せをお願いしておりますが、第二回目の回収日を12月2日(本日)といたします。

**▽年末年始閉庁のお知らせ**

教務支庁は12月28日から1月3日まで閉庁となります。

**布教部**

・山崎部長

**▽立教188年全教一斉ひのきしんデーについて**

・開催テーマ 成人の旬 一手一つにひのきしん  
 ・実施要項を配布いたします。(支部用1部+立教187年の計画数)  
 ○大津 3部 ○江西 7部 ○江南 6部 ○江南北 3部  
 ○江東 4部 ○江東南 4部 ○湖北 2部 ○西湖 3部  
 ・チラシと参加カードの申込みについて  
 ●申込書提出締め切り 12月10日(火)  
 各支部へ配布の申込書にて教務支庁へご提出ください。  
 ・実施計画の提出について  
 ●提出締め切り 立教188年2月26日(水)

実施計画は、布教部ホームページ内の全教一斉ひのきしんデー「実施計画書入力フォーム」から、実施会場ごとに入力し送信してください。

社友

▽新刊案内

☆『続・おやさまの温もり』 白熊繁一著

2月1日発売 定価330円(税込)

▽おやさと書店の決済について

現金以外にクレジットカード決済が可能になりました。

▽時報手配りひのきしん責任者へ

12月4日付けで道友社長から感謝のメッセージと缶バッジが発送されます。手配り責任者よりひのきしん者にご配布ください。

▽『グラフ天理514号』について

グラフ天理514号(第3回ようぼく一斉活動日)を本日(12月2日)配布いたします。

献血推進委員会

▽11月献血実績(10/21~11/20)

☆びわこ草津献血ルーム

江西 3名 江南北 3名

江東 1名 湖北 1名

☆献血バス

江東南 1名

★合計

成分 8名

400ml 1名

・竹下委員長・

今月も大変な中、大勢の方に協力頂き、誠にありがとうございました。どうか来年も引き続きのご協力を、よろしく願っています。尚、「献血会場のご案内」を「教区支部情報ねっと」に掲載しております。ご利用ください。

婦人会

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・12月(11月28日) 江東南支部 ありがとうございました。

・中西教区主任・

・2月(期日未定) 湖北支部 よろしくお願いいたします。

青年会

▽庁舎清掃ひのきしんと例会

・日時 12月8日(日) 9時30分集合 10時開始

※同日、午後5時から例会を行います。

・原委員長・

学生担当委員会

▽「おせち学生ひのきしん隊」について(再掲)

・期間 令和7年1月4日(土)~7日(火)

・定員 200名

・申込締切 令和6年12月14日(土)

・参加対象 高校生・大学生・短大生

・宮垣委員長・

▽「学生生徒修養会 大学の部」募集案内(再掲)

・期間 令和7年3月4日(火)~8日(土)

・定員 700名

・申込締切 令和7年2月15日(土)

▽「学生生徒修養会 高校卒業生コース」募集案内(再掲)

・期間 令和7年3月10日(月)~12日(水)

・定員 400名

・申込締切 令和7年2月15日(土)

▽「立教187年春の学生おぢばがえり」について(再掲)

・期日 令和7年3月28日(金)

・式典 午前10時 本部中庭

・式典後 直属アワー

前日行事 春Fes タづとめ後~9時

道の教職員の集い

▽「ひのきしん活動、役員会」のご報告

・雲出代表・



春学要項



学修高卒要項



学修大学要項



節会学生要項

# QR コーナー



布教月報



道友社報



学生担当者報



情報ねっと

11月9日土曜日、教務支庁にてひのきしん活動を実施し、7名が参加しました。駐車場の草抜きと、教務支庁内の窓拭き等を行いました。ひのきしん終了後に、役員会を開催して、次年度の事業計画等について意見交換をしました。

## ▽ようぼく民生・児童委員連盟

・板倉代表・

## ▽情報交換会開催

11月2日、委員9人の参加のもと、次の3点について情報交換を行いました。

●本部民生児童委員連盟の動きについて

①おやさと研修会について

②地域おたすけ研修会

令和7年6月28日（土）大阪教区にて「子育て支援ネットワーク」をテーマに開催

●日頃の活動の中で感じていることについて

民生委員になったお陰で、教会に来てくれる人、声を掛けて下さる人、神様の話を求める人ができてきたなど、民生委員の役割のお陰を感じている情報が多く出ました。

●次回情報交換会 令和7年4月27日（日）10時

## ▽おやさと研修会報告

11月25日午後2時から、天理大学ふるさと会館にて「おたすけと看取り」について、ようぼく医師の瀬能八郎先生から、教理を織り交ぜた経験談などを聞かせてもらい、おたすけの方法（関わり方）などについて学びました。119人の参加があり、滋賀教区からは6人の参加でした。

## 少年会

### ▽立教187年度 少年会滋賀教区団総会開催

去る、11月30日、晴天の御守護の中、少年会滋賀教区団総会を甲賀大教会を会場につとめさせて頂きました。式典では少年会長様のご告辞と育成会長様からのお言葉を頂戴し、少年会員は真剣に聞いてくれました。また、学生会から学生会活動の紹介をしてくださり、ゲームで少年会員を楽しませて下さいました。開催にあたり、甲賀大教会の先生方をはじめ、少年会員へのお声掛けやお力添えを賜りました先生方、また各会の皆様方にあらためて厚く御礼申し上げます。尚、総会の参加人数は左記の通りです。

少年会員114名 内、わかぎ19名  
育成会員75名 総計189名

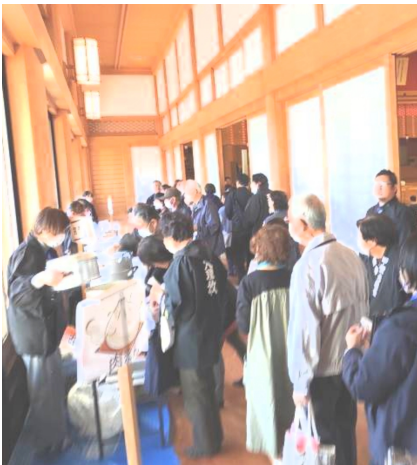
・大北団長・



**6月3日or4日、第3回の「ようぼく一斉活動日」が開催されました。各会場の様子が写真で報告されました。スタッフの皆さんお疲れ様でした。**



**4日 江西支部  
栗太分教会**



**3日 江南北支部  
甲賀大教会**



**4日 江東南支部  
蒲生大教会**



**受付**



**3日 西湖支部  
末廣分教会**



# ようぼく一斉活動日

# フォトニュース



4日 大津支部  
教務支庁



4日 江南支部  
甲龍分教会

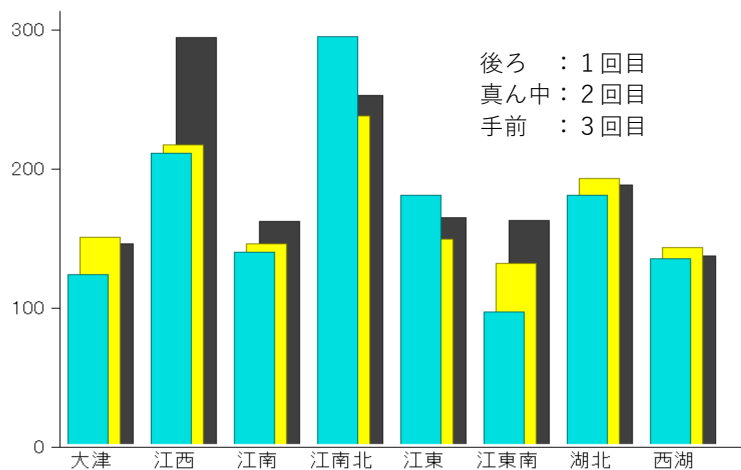


4日 江東支部  
湖東大教会



3日 湖北支部  
湖旬生分教会





「ようぼく一斉活動日」  
集計結果

第3回の開催お疲れさまでした。ご提出いただいた報告書による参加者数の集計結果です。また、参加カードの控えを支部に配布いたします。各支部の名簿管理担当者は名簿データに参加者の記録を残す作業をお願いいたします。また、今後の地域活動にとって重要な資料ですので、有効活用をお願いいたします。尚、個人情報は十分にご注意ください。

支部	第1回						第2回						第3回					
	教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合計	教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合計	教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合計
大津	14	10	120	1	1	146	17	7	125	1	1	151	13	9	102	0	0	124
江西	21	20	226	4	23	294	22	19	173	0	3	217	17	19	164	1	10	211
江南	19	8	130	3	2	162	21	8	115	1	1	146	17	10	109	1	3	140
江南北	15	14	204	2	18	253	17	15	204	1	1	238	10	22	245	2	16	295
江東	17	14	133	0	1	165	17	14	113	0	5	149	23	12	118	3	25	181
江東南	14	6	133	1	9	163	16	6	106	2	2	132	11	4	80	1	1	97
湖北	21	13	136	1	17	188	23	11	149	1	9	193	18	11	129	4	19	181
西湖	25	9	100	1	2	137	21	10	108	2	2	143	19	11	101	1	3	135
計	146	94	1182	13	73	1508	154	90	1093	8	24	1369	128	98	1048	13	77	1364

教会名	1回	2回	3回	教会名	1回	2回	3回	教会名	1回	2回	3回	教会名	1回	2回	3回			
本部		1		越乃國	5	7	6	蒲生	29	27	23	西	1	4	2			
郡山	6	7	4	名東	3	3	3	日野	35	40	22	上之郷		2				
兵神	2	2		麴町	74		109	朝倉		1		東肥	2	2	3			
船場	11	9	7	飾東			1	佐野原		2		南	12	12	9			
河原町	87	75	97	東本	5	5	6	梅谷	10	13	16	山陰	1	1				
撫養	4	2	2	嶽東	2	1		治道	1			大鳥	3	2	2			
東	2			鳥ヶ原	4	5	4	川之江	3	4	1	神崎	1					
敷島	17	10	10	御津	1	1	1	南阿		1		本保	1					
日本橋		2	2	城法	15	13	2	香川		1		本愛	20	19	8			
高安	10	3	7	本島		1		中紀	1	1	1	本芝	1	1				
南海	15	19	15	浅草	3			中津	9	4	5	山國	6	5	2			
芦津	8	8	5	西陣	6	10	9	岐美	3			京城	9	6	9			
高知	1	2	1	大縣	2		2	中野	8	4	12	東神田	1	1	1			
北	3	3	3	笠岡		3		秦野	1			東中央	6	3	3			
湖東	162	124	125	西宮	4	5	4	中央	1			城山		1				
甲賀	236	241	204	明和		2	2	南紀	2	2	1	小南部			1			
水口	159	173	166	明城	2	4	2	北陸	2	3	6	紀陽	1					
中河	7	3	2	大江	1	1		岡	2	1		鎮西	17	14	15			
名京	1		1	旭日	6	2	1	八木			1	生駒		1				
中和	11	6	5	池田		3		防府	2			中背	31	30	25			
櫻井	7	4		阪東	6	5	4	伊野		1		網干		1	1			
																大和御幸		1
																大阪	2	1
																江州	2	2



# 教会探訪ルポ あの街 この教会 No.115

みやのさと  
**宮野里分教会** (甲賀・江南支部)

会長 黄瀬 武彦  
住所 甲賀市信楽町宮町五二四番地

新名神高速道路信楽インターを下りて5分、閑静な村の一角に宮野里分教会はある。宮野里の道は、宮町の住人であった黄瀬定吉の妻しほが、産後の肥立ちが悪いところをたすけられたことに始まる。

黄瀬家は財産家で暮らしに不自由はなかったものの、しほは身上から近郷への医者通いが続いていた。ある日、しほは柏木村の医院へ行く途中、街道筋にある黄瀬駒吉の家に立ち寄った。駒吉の妻こたけは、しほと昵懇の間柄で姉妹のように仲が良かった。このこたけは、後の甲賀大教会初代会長となる山田太右衛門氏の実妹で、こたけからにいをかけられたしほは、不思議にも長患いを御守護いただき、それ以後熱心に信仰するようになったという。



も神様のお話を聞くようになり、次第に近隣にも信者ができた。そこで定吉は明治21年春、自家の屋敷に参拝所を建立。すると宮町を中心に熱心な信者が大勢集まり始めた。こうした信者たちの思いが一つとなり、同年4月、定吉を講元、駒吉を講脇として、ここに斯道会

第八十号講社の結成を見るに至る。定吉は教勢の伸展につとめる一方、甲賀支教会役員となり、庶務会計を務めた。晩年は村の重役を受けて公益に尽力し、65歳で出直した。

定吉の長男勘六は、幼少の頃から、両親の熱心な信仰に感化されて育つ。長じては、伝道者として村人たちの

間でも信頼を得た。かくして、先代の跡を継いで地元信者の修理丹精に力を注いだ勘六は、大正2年7月天理教校別科を卒業し、同年10月天理教師を拝命。農事を営む傍ら親神様の御守護を村人たちに説き、近村へのおたすけに励んだ。昭和15年には宗教団体の施行に伴い、講社は



布教所と改まる。戦後、心も新たに布教に邁進した勘六は、信者一同と協議の上、教会設立を願ひ出ることとなり、昭和27年4月20日、宮野里分教会設立のお許しを戴いて初代会長となった。

やがて教会内容も充実し、旧来の参拝場では手狭で使い勝手が不自由となり、神殿建築の気運が高まる。その中、役員谷口昭三郎から所有地の一部を教会境内地として寄進されたことを受け、設立より十年目の昭和37年4月24日神殿移転建築のお許しを戴いて、翌年10月22日、甲賀大教会長ご臨席のもと神殿落成奉告祭を盛大裡に執行した。

かくして、ようぼく信者の修理丹精に専念した勘六であったが、昭和44年5月1日、老齢により辞任して会長の理を後継者定彦に譲り、その後87歳まで長命した。

定彦は、大正3年に勘六の長男として生まれ、昭和10年におさづけの理を拝戴。昭和23年に修養科第81期を修了。同年教師検定講習会を修了

し、4月7日教師の補命を受けた。そして初代の辞任に伴い、昭和44年6月26日に二代会長に就任した。その後も教勢に尽瘁するも、同47年1月11日伝道中に交通事故に遭う。就任後わずか2年余り、57歳で惜しくも出直した。

定彦の長男武彦は、昭和18年に出生。昭和41年におさづけの理を拝戴し、同年2月修養科第296期を修了。3月には教会長資格検定講習会を修了した。二代会長の遺志を継いで、昭和48年12月26日に三代会長の理を拝命した。長年大教会准役員として大教会の月次祭をはじめ句々の御用を欠かさず務める傍ら、信者の丹精にも心配りを怠らない実直な性格から、信者からの信頼も厚い。

只今の教祖百四十年祭へ向かう旬への思いを尋ねると、「ここまで齢を重ねてきて大きなことは出来ないが、教会の内容充実を目指し、若いようぼくの丹精を心掛けて、年祭当日には、これまで同様教会挙げてマイクロバス帰参を達成したい」と意気込みを語る武彦会長であった。



黄瀬会長ご夫妻

# 11月26日 滋賀教区 献米団参&親里の集い開催



搬入場所の炊事本部には、各支部からの新米を積んだ車両が続々と到着しました。



3部リーグに低迷していた部を1部リーグ全国優勝まで導いた小松監督。華やかな栄光の陰に貫かれた信念がありました。



## 11月 教区日誌

- ／02 主事会、役員会、婦人会  
ようぼく民生児童委員連盟「情報交換会」
- 第3回ようぼく一斉活動日**
- 3日 江南北・湖北・西湖
- 4日 大津・江西・江南・江東・江東南
- ／09 道の教職員の集い役員会
- ／25 学生担当者大会(第二食堂) 11:00  
教区長会議(38母屋) 15:00  
「ようぼく一斉活動日」担当者連絡会  
全国書記会(プラザホテル)  
ようぼく民生児童委員連盟「おやさと研修会」
- ／26 **第59回 滋賀教区献米団参・親里の集い**
- ／28 庁舎清掃ひのきしん 江東南支部
- ／29 少年会例会(甲賀大教会 総会準備後)  
広報委員会 15:00
- ／30 少年会滋賀教区団総会(甲賀大教会)  
布教部例会 15:00

## 12月 行事予定

- ／02 主事会、役員会、婦人会  
第2回地方委員会
- ／08 庁舎清掃ひのきしんと例会(青年会)
- ／09 教会探訪ルポ取材 郷山分教会
- ／12 広報委員会(水口大教会) 16:00
- ／25 教区長会議(38母屋) 15:00

◇12月開庁時間 午前9時～午後4時  
 ◇12月閉庁日 14日 23日 25日 26日  
 ◇年末年始閉庁 12月28日～1月3日  
 (休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木)